

授 業 科目名	【 G 】	インターネットとビジネス	区 分	開講年次	【 G 】 2	単位数	【 G 】 2
	【 H 】	インターネットとビジネス	その他参照		【 H 】 2		【 H 】 2
科目区分	基本科目：【 G ・ H 】教科及び教科の指導法に関する科目 (-----情報)						
授業形態	対面授業						
担当形態	単 独	【 G 】 教員の免許状取得のための (-----情報選択)科目					
		【 H 】 教員の免許状取得のための (-----情報選択)科目					
施行規則に定める科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項： 「情報と職業」(高一種免情報)						
サブ タイトル	インターネットビジネスと情報理論				担当者	萩尾 由貴子	
授業概要	【概要】	GAFAを筆頭に、企業の時価総額ランキング上位はインターネットビジネスに席卷されている。こうした現状を踏まえ、本科目では、インターネットビジネスの動向を具体的な事例を交えて解説し、その課題についてディスカッションしながら考察する。また、同時にインターネット技術についての基本的な理論や知識を学べるよう配慮しながら授業を展開する。					
	【到達目標】	1. インターネットと産業革命や産業構造シフトとの関連について説明できる。2. インターネットビジネスの用語や分類について説明できる。3. インターネットビジネスに関わる技術について説明できる。4. 個人情報保護や産業財産権に関連する法規について説明できる。					
履修条件	【G・Hカリキュラム】「コンピュータ各論」の単位を修得していること。						
アクティブ ラーニングの 方法	【○】	事前学習型	【－】	反転授業	【○】	調査学習	【－】 フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【－】 ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】 その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①		－ (当てはまらない)				
	DP(ディプロマ・ポリシー)②		－ (当てはまらない)				
	DP(ディプロマ・ポリシー)③		◎ (よく当てはまる)				
	DP(ディプロマ・ポリシー)④		－ (当てはまらない)				
他科目との 関連性	授業内容の一部は「実務における情報通信技術Ⅱ」の基礎的内容に相当する。						
教科書	授業毎に資料をGoogle Classroomにアップする						
参考書	「インターネットビジネス概論」片岡信弘他(共立出版、2020) 「メディア産業論」湯浅正敏(ミネルヴァ書房、2020)						
評価方法	確認テスト60%、授業への取り組み（授業プリント提出・小テスト等）40%						
フィードバック 方法	Google Classroomを使用し、提出された課題についてのコメントや、小テストの採点結果および正解の提示を行う。						
評価基準	授業内容についてよく理解していると思なせた者にはその程度に応じてSまたはA、一部不十分な箇所がある者についてはBまたはCとする。また、授業内容への理解自体が不十分な者については、その程度に応じてDまたはE、全欠席など評価不能の場合にはFとする。						

授 業	【 G 】	インターネットとビジネス	区 分	開講年次	【 G 】 2	単位数	【 G 】 2
科目名	【 H 】	インターネットとビジネス	その他参照		【 H 】 2		【 H 】 2
授業回数	授業内容						
1	ビジネスモデルの変革						
	予習： インターネット以前のビジネス変革について考察する(60分程度)			復習： GC課題「ビジネスモデル変革」に取り組む(120分程度)			
2	インターネットビジネスの歴史						
	予習： インターネットは最初どう商利用されたか調べる(60分程度)			復習： GC課題「インターネットビジネスの始まり」に取り組む(120分程度)			
3	電子商取引						
	予習： 電子商取引にはどのような形態があるか考える (60分程度)			復習： GC課題「電子商取引」に取り組む(120分程度)			
4	電子決済と信用経済						
	予習： 電子商取引の決済はどのように変化してきたか考える(60分程度)			復習： GC課題「電子決済」に取り組む(120分程度)			
5	検索エンジン						
	予習： 代表的な検索エンジンの仕組みを調べる (60分程度)			復習： GC課題「検索エンジン」に取り組む(120分程度)			
6	CtoC (ヤフオクとメルカリ)						
	予習： なぜメルカリは成功したか考える (60分程度)			復習： GC課題「CtoC」に取り組む(120分程度)			
7	BtoC (楽天とAmazon)						
	予習： なぜAmazonは成功したか考える(60分程度)			復習： GC課題「BtoC」に取り組む(120分程度)			
8	CGMとマネタイズ						
	予習： 「ロコミ」ビジネスにはどのようなものがあるか考える (60分程度)			復習： GC課題「CGM」に取り組む(120分程度)			
9	インターネットとゲーム						
	予習： スマホゲームの市場について調べる (60分程度)			復習： GC課題「インターネットとゲーム」に取り組む(120分程度)			
10	コミュニケーションサービス(SNSとメッセージングサービス)						
	予習： SNSの歴史、市場について調べる (60分程度)			復習： GC課題「コミュニケーションサービス」に取り組む(120分程度)			
11	インターネットビジネスのためのインフラ						
	予習： インフラという用語をよく理解しておく (60分程度)			復習： GC課題「インターネットビジネスのインフラ」に取り組む(120分程度)			
12	情報セキュリティ						
	予習： 安全なインターネット利用について考える (60分程度)			復習： GC課題「情報セキュリティ」に取り組む(120分程度)			
13	インターネットビジネスの倫理と法律						
	予習： インターネットビジネスに必要な法整備について考える(60分程度)			復習： GC課題「倫理と法律」に取り組む(120分程度)			
14	コロナ禍以降のインターネットビジネス						
	予習： 2020年以降のインターネットビジネスの変化について考える(60分程度)			復習： GC課題「現在のネットビジネス」に取り組む(120分程度)			
15	インターネットと教育ビジネス						
	予習： インターネットの発展が教育をどう変えたか考える (60分程度)			復習： GC課題「インターネットと教育」に取り組む(120分程度)			
その他	毎回課題もしくは確認テストを実施します。締め切りまでに必ず提出してください。 暦や学生の進捗をみて多少スケジュールを変更する場合もあります。 その場合はクラスルームで連絡します。 ※G・Hカリ:法【選択】スポ【選択】情【選択必履修(コ)】						